

授業科目	初級日本語				実務家教員担当科目	-					
単位	1.	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期				
担当教員	神崎 明坤										
授業概要	日本語で書かれた日本文化の領域の学術書を輪読し、自由に意見を述べたり、毎回の漢字や外来語の小テストの勉強をしたり、さらには3回のレポートを執筆したりすることにより、日本語の四技能（読む、書く、話す、聞く）を涵養し、また論理性についても身につける。少人数クラスであるため、日頃からの予習や復習は欠かせず、短期間で日本語の能力を大きく飛躍させることを目的とする。初級授業のため、時間をかけて講義を行なっていく。										
授業形態	講義			授業方 法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	1. 日本語の四技能（読む、書く、聞く、話す）を向上させることができる。 2. 日本語で書かれた日本文化領域の学術書を読むことができる。 ここまでに習得した日本語を使って何かおもしろいことに挑戦してみたいような気持ちになることができる。										
理想的 レベル	ここまでに習得した日本語を使って何かおもしろいことに挑戦することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験	50%										
小テスト											
レポート	30%										
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他	20%										
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリン グ	T012001J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
予習・復習										1	
授業計画											
第1回	・ガイダンス ・日本タテヨコ										
第2回	第1課：お願いがあるんですが 文法・練習・問題の学習										
第3回	第2課：遅れそうなんです。 文法の学習、										

	事情を説明して丁寧に謝る・丁寧に 変更をお願いする。
第4回	第3課：何のことですか 文法と会話の勉強、練習
第5回	第4課：伝言、お願いできますか 文法と会話の練習、読むと書く練習
第6回	第5課：どういったらいいでしょうか 行き方を尋ねる、教えるなどの学習、 文法の学習と練習
第7回	第6課：行かせていただきたいんですが 文法の学習と練習 読むと書く練習 新聞記事の要約練習
第8回	第7課：楽しみにしてます・遠慮させてください 文法の学習と練習、読むと書く練習、 新聞記事の要約練習
第9回	第8課：迷子になっちゃったんです 文法の学習と練習、読むと書く練習 新聞記事の要約練習
第10回	第9課：どこが違うんですか 文法の学習と練習 会話文を作成する練習
第11回	第10課：そんなはずはありません 誤解されたことに冷静に対応する 文法の学習と練習 新聞読む練習と要約練習
第12回	第11課：おすすめのところ、ありませんか 文法の学習と練習 日本観光地の説明練習
第13回	第12課：ご迷惑をかけてすみませんでした 文法の学習と練習 日本語の特徴を話す練習
第14回	第13課：敬語使い方と日本文化の特徴
第15回	纏め 履修者が纏め発表及びテスト
テキスト	「みんなの日本語」中級Ⅰ本冊、スリーエーネットワーク

	適宜プリントを配布します。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	日本語に対応した（電子）辞書、日本語の文法書。
課題に対するフィードバックの方法	<p>小テスト、発表、レポートや定期試験等を実施します。小テストや発表評価は採点后、返却します。</p> <p>毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく日本語をマスターすることができるので、頑張ってください。</p> <p>15 回目の授業中に定期試験を実施します。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>日本語能力試験（J L P T）N 1 レベル以上の日本語語彙・文法知識及び読解・聴解能力</p> <p>毎日、少しでも何か日本語の文章を読むようにしてください。また、単に日本語がわかるようになるだけでなく、日本語に訳された様々な国の文章に触れることで世界が広がるのではないかと思います。</p>